

## 研究実施のお知らせ

研究課題名:離床センサー解除における看護師の判断基準に関する実態調査

研究期間: 令和7年1月～令和7年5月

仙台市立病院では、上記課題名の研究を行います。日本看護協会が制定した「看護研究における倫理指針」に基づき、離床センサー使用終了時の判断基準の研究利用について、以下に公開いたします

### 【研究の対象となる方】

令和7年1月～5月に当院5階東病棟に入院され離床センサー使用の対象となった患者

### 【研究の目的と意義】

5階東病棟看護師が離床センサーを使用し解除した際の判断基準について調査を行い、判断基準について明らかにし報告いたします

### 【研究の方法】

年齢・性別・離床センサーを解除した際の判断内容について情報収集します

### 【研究に用いる試料・情報の種類】

離床センサー使用終了時の判断理由について記載されたカルテ情報を、研究に使用させていただきます。記載内容のみを研究に使用するため個人が特定されるものではございません。使用に際しては倫理指針等により個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても個人が特定されない形で行います

### 【利益・不利益】

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

### 【研究の実施体制】

当院で離床センサー解除時の判断基準について考察を行います

### 【お問合せ先】

今回の研究では電子カルテからの離床センサー使用終了時の判断基準についての情報を利用させていただきたいと考えております。このような情報を提供したくないとお考えの方は、以下の「問い合わせ」へ遠慮なくご連絡をください。また、今回の研究に協力しないことによって当院での診療・治療において不利益を被ることは一切ございません。

### 【問合せ先】

仙台市立病院 5階東病棟

代表 022-308-7111(内線 3351)

研究責任者 看護師長 西條満恵

研究担当者 高橋朋子 有門唯